



熊本市立 大江小学校

ときめき

2024.5.14 (火)

No. 24

文責
松永

栽培活動が始まっています！ ～しっかりお世話してください～

先週でした。運動場がにぎやかでしたので、外に目をやってみると、1年生があさがおのたねまきをしている様子が見えました。「押さえつけたらよくないよ」といった指示を聞きながら、土を入れた植木鉢にたねをまく準備をしていました。手のひらにそっとたねを出したところ「小さいな～」「色は黒っぽいね」などと、しっかり観察ができていました。小さな小さなたねを大事に扱いながら、指であけた穴にそっと種を入れ、上からふんわりと土をかぶせました。続けて、固形肥料を土の上に置き、たっぷりと水をかけていきました。植木鉢置き場に並べるときには「早く芽が出てほしいです」といった声が聞かれました。しっかりお世話をしてほしいと思います。



同じ日に、3年生も種まきをしていました。こちらは、理科の学習でたねの発芽の様子を観察するために、各自が準備した牛乳パックに土を入れ、数種類のたねをまいていました。栽培活動の経験のある3年生ですから、指示を聞いてそれぞれに作業を進めていました。



第2校舎と体育館の間にある畑のお世話は、ひまわり学級が担当です。今年度も野菜の栽培が始まっていました。子どもたちの希望に合わせて、ミニトマト、きゅうり、なす、ピーマンの4種類の苗を植えたそうです。これから水やりをしたり草取りをしたりのお世話が、おいしい野菜を育てることにつながります。大きくなるのが楽しみです。



日当たりのいい場所に置いてあるからでしょう。すでに発芽しているものがありました。